



道政だよりの

発行：すだ靖子事務所 発行責任者 林 武司 tel 011-691-8585
fax 011-691-8586

〒006-0021札幌市手稲区本町2-2-2-12 クリスタルハイツ1F



見て下さいね！すだ靖子のホームページ <http://www14.plala.or.jp/sudayasuko/>



皆さん、こんにちは

道議会第一例会が2月23日に開会され、道の財政難を立て直すために様々な議論を行いました。道は「赤字債権団体へ転落」寸前との理由で各部一律に予算が削減され、雇用の縮小や老人医療費の負担増など道民の生活を直接脅かすこととなります。なかなか進まない道州制や疑惑が深まる一方の道警不正経理問題など課題は山積していますが、解決に向け取り組みを続けていきます。

お陰様で私は、この4月で満2年の議員生活を迎えることが出来ました。また、次の統一自治体選挙への折り返し地点でもあります。今、地域の方々や諸先輩から多くの事を教わり、勉強しながら議会に臨んでいます。議員生活後半は再選に向けて行動する最も重要な期間であり、凝縮したスケジュールで闘いを進めます。

すだ靖子のモットーであるフェイス・トゥー・フェイスで地域の方々の声を大切に、政治の場に生かします。この2年間で蓄えた力を発揮して、道民の皆さんが安心して暮らせる社会を築きます。ぜひ皆さんも、私すだ靖子に変わらぬご支援ご協力をお願い致します。

北海道議会議員 **すだ靖子**

ドクターヘリの導入決まる

手稲溪仁会病院で運営

救命率が26%アップへ期待



2004年に再度、道は道内8ヶ所の救命救急センターを設置している病院へドクターヘリ導入の意向調査を行いました。札幌医科大学が希望し導入に向け調査しましたが、待機基地として屋上ヘリポートを利用することができないため、導入は無理と結論が出されました。

そこで範囲を広げて導入の意向調査をしたところ、自費で2年間ドクターヘリの研究運航を行っている手稲溪仁会病院が名乗りを上げました。多くの市町村と締結し消

防署の要請で出動し、この2年間で300回以上の救命救急を行い成果を上げています。道は手稲溪仁会病院の活動の実績を認め、新型の救命救急センターを設置、国庫補助事業のドクターヘリの導入が決定しました。

空飛ぶ救命救急センター！ドクターヘリの使用で初期治療が早まり、救命率が26%上がります。交通事故死がワーストワンの記録を持つ北海道で一人でも多く命が助かることを願います。

第1回定例道議会報告

道警の不正経理問題

百条委員会設置までも否決

一昨年の第4定例議会会で、道警の捜査用報償費の疑惑解明のため調査を求めましたが、知事と道警本部長は「不正の事実はないので調査はしない」との答弁でした。

昨年2月に元釧路方面本部長の原田さんの証言により事態は急展開し、裏金づくりの実態が明るみに出されました。

同年7月に道警の内部調査の中間報告があり、報償費の不正の事実を初めて認め、本部長は謝罪しました。

100条委員会設置を求め、決議案を提出しましたが、自民党、公明党の反対で否決されました。しかし、前回中間派だったフロンティアは今回賛成に回り半歩前進しました。

100条委員会の場で早急に事実を明らかにして、警察の信頼を回復することが必要です。これからも民主党は議会全体を巻き込み真相解明に向け取り組みを続けます。



しかし、道警の内部調査だけでは真相解明は無理があり、発表された金額も道の確認監査とかなり開きがあります。原田さんは当時の会合などを克明に記録したデータの公開を希望していますが、それには道警本部長の許可が必要で実現していません。真実を報告しても守秘義務違反は問われず、権限の強い100条委員会を設置することが真相解明する早道です。今道議会でも、5回目の

2年間の本会議での質問

2003年7月

1. ISO
2. 育児休業制度

2003年9月

1. 電気事業会計

2003年10月

1. 小児総合医療・療育センター
2. 絶滅のおそれのある野生動植物の保護

2003年12月

1. 道立障がい児(者)施設の見直し方針

2004年3月

1. 年金制度改革
2. 介護保険と障がい者支援費制度の統合
3. 北海道へのドクターヘリ導入

2004年6月

1. 自動回転ドア

2004年10月

1. ドクターヘリ
2. 子ども未来づくり条例
3. BSE対策

2005年3月

1. 雇用の拡大
2. 希少動植物の保護
3. スタートワーキング制度

シリーズ 少子社会の今とこれから

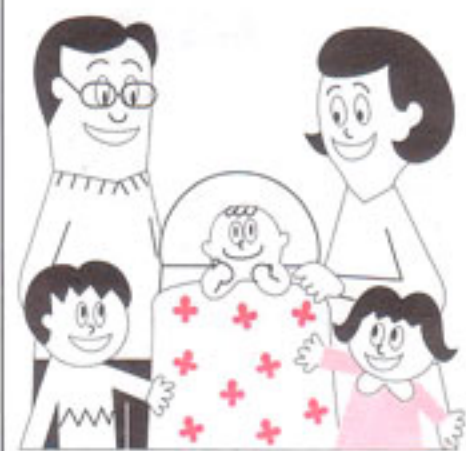
今年度も全国的に、女性が一生に産む子どもの数である合計特殊出生率が下がりました。少子化社会に歯止めをかけるには、子どもを安心して生み育てることができるとが大切です。

次世代育成支援対策推進法の行動計画

い、都道府県市町村と企業に行動計画策定が義務付けられています。大手企業では育児休業など雇用環境の整備が進んできており、ソニーは

主婦でも夫は育児休業制度を利用できるように内容を変えました。育児休業制度を設けている企業は全国69%に対し、

けられています。道内の企業は約27万件あり、301人以上の企業は420件です。99%を占める300人以下の企業



に対しては雇用環境の整備が求められます。働く仲間が一生安心して働き続けることができるよう、私はこれからも取り組みを続けます。

フラワーアレンジメント教室を開催



2回後援会総会 & フラワーアレンジメント教室

すだ靖子連合後援会第2回総会



3月26日(土)に手稲中央会館で二度目のレクのフラワーアレンジメント教室を開催しました。講師に松尾生花店の松尾里沙さんをお迎えし、男性2名、女性18名



の計20名での教室となりました。見本のアレンジメントを見せていただいた時、これなら簡単にできると思っていた方も多かったのではないのでしょうか。配られた花

束をアレンジ用に短くカットしていき、順番にオアシスと呼ばれる物に挿していきます。短くカットしすぎたり、長すぎたり、さし方が悪くてオアシスが穴だらけになってしまったり、茎が折れたり等々、いざやってみると思った以上に難しく、みなさん大変そうでしたが、同じお花を使っても一人一人個性のあるアレンジができてとても楽しく良い思い出になりました。

お花にはその場の雰囲気や和ませてくれる不思議な力がありますよね。男性は2名の参加でしたが、また機会があれば男だからと言わず、是非参加してみてください。楽しかったですよ(笑) 野越 記



石川利恵さんです



岩見沢六価クロム視察



手稲山にキャビン新設

活
動
報



女性議員をプラスワンしよう



手稲区草の根運動



綺麗に出来たかな?



女性会議 新年会



雪の祭典で仲良し体操



いつも元気な若妻3姉妹と

告
白
by
PHoto